

セミナー情報

第一講座

「上場準備におけるショートレビューの目的と概要」

監査法人が実施するショートレビューの目的や概要について解説いたします。

第二講座

「上場準備をスムーズに! ショートレビューの傾向と対策」

事例を通して、上場準備におけるショートレビュー前の対応事項についてお伝えいたします。

第三講座

「まとめ講座」

今回のセミナーの総括を行います。

第四講座

「事後ガイダンス」

セミナー参加特典のご説明や経営相談のご案内をいたします。

※講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

オンライン開催

2024年 **1月12日金** 10:30~12:00 【お申込み期限】1月8日(月)
(ログイン開始 10:00~)

オンライン開催

2024年 **1月19日金** 10:30~12:00 【お申込み期限】9月15日(月)
(ログイン開始 10:00~)

一般価格 税抜5,000円(税込5,500円) / 一名様 会員価格 税抜4,000円(税込4,400円) / 一名様

会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。セミナーご参加方法の詳細は「船井総研 Web 参加」で検索。



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 シニアコンサルタント 坂口 孝幸

公認会計士二次試験合格後、大手監査法人にて、さまざまな上場会社及びIPO(公開準備)会社の会計監査に従事し、数社のIPO実現に立会(ジャスダック・東証マザーズ)。他、短期調査や内部統制アドバイザー業務を行う。その後、東証一部上場会社において、経理管理者として経理業務に従事しつつ、関係会社に対する支援業務を行う。2020年6月より株式会社船井総合研究所に入社し、シニアコンサルタントとしてIPO支援業務に従事。



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 マネージング・ディレクター 宮井 秀卓

2002年10月~2006年5月 株式会社東京商工リサーチ
2006年6月~2018年3月 株式会社モバイルファクトリー
株式会社モバイルファクトリーにて経営企画室長としてIPO準備を担当した後、取締役として、2015年3月に東証マザーズ上場。2017年6月に東証一部上場を経験。
2018年4月より株式会社船井総合研究所にて、マネージング・ディレクターとして従事。



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 作田 隆太郎

大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。入社後は、IPO支援業務に従事。2021年12月よりJ-Adviser業務に従事。
認定IPOプロフェッショナル(SIP) / 認定上級IPOプロフェッショナル(AIP) / IPO・内部統制実務士(IPO-CIS)

【PCからのお申込みはこちらから】
<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/107448>

【TEL】0120-964-000(平日9:30~17:30)
※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。また、お問い合わせの際は「お問い合わせNo.とセミナータイトル」をお伝えください。
※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。
【年末年始のお知らせ】
2023年12月28日(木)正午~2024年1月8日(月)までは電話が繋がらなくなっております。
メール、お問い合わせフォームからのご連絡は1月4日以降順次ご回答させていただきます。
尚、受講申込みはWebより24時間受け付けております。ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

QRコードからのお申込みはこちらから



上場準備会社向け! 監査法人の ショート レビューの 傾向と対策



Web開催

2024年 **1月12日金**
10:30~12:00 (ログイン開始 10:00~)
お申込み期限:1月8日(月)

2024年 **1月19日金**
10:30~12:00 (ログイン開始 10:00~)
お申込み期限:1月15日(月)

新規上場(IPO)する上で避けて通れない
監査契約をスムーズに締結するために
必要なショートレビューの対応策をご紹介します!

このような方におすすめ



- ✓ IPOを検討している、IPO準備中の会社
- ✓ 監査法人を探している上場準備会社
- ✓ 新規上場(IPO)に向けて、監査法人との監査契約を進めたいと考えている上場準備会社
- ✓ 監査法人が見つからずに上場準備が進んでいない会社
- ✓ 新規上場(IPO)する上で、監査法人と契約するためにどのような準備が必要か知りたい上場準備会社



本セミナーで学べる3つのポイント

POINT 01

監査法人とのショートレビューについての基礎知識

監査法人との契約前に実施するショートレビューの目的や概要について解説いたします。

POINT 02

上場準備のファーストステップ

上場準備を進める中で必要な監査法人との対応について解説いたします。

POINT 03

IPO経験者の体験談

IPO経験者が、実体験に基づいて解説いたします。

主催

【経営者向け】監査法人のショートレビューの傾向と対策

お問い合わせNo. S107448

明日のグレートカンパニーを創る
Funai Soken

船井総研セミナー事務局

E-mail: seminar271@funaisoken.co.jp

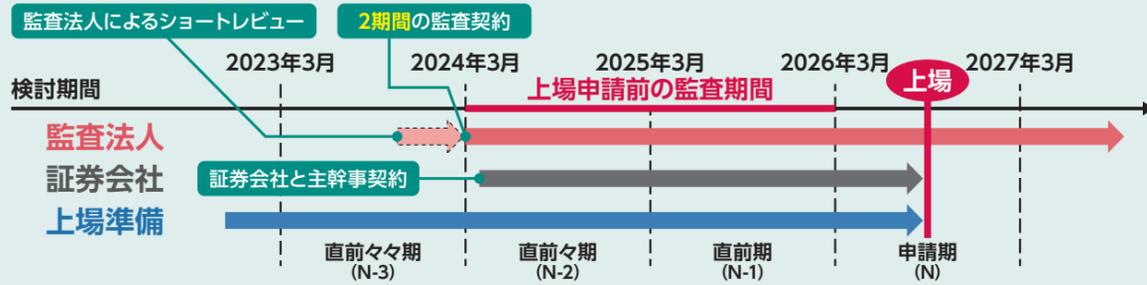
※お問い合わせの際は「セミナータイトル・お問い合わせNo.・お客様氏名」を明記の上、ご連絡ください。

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

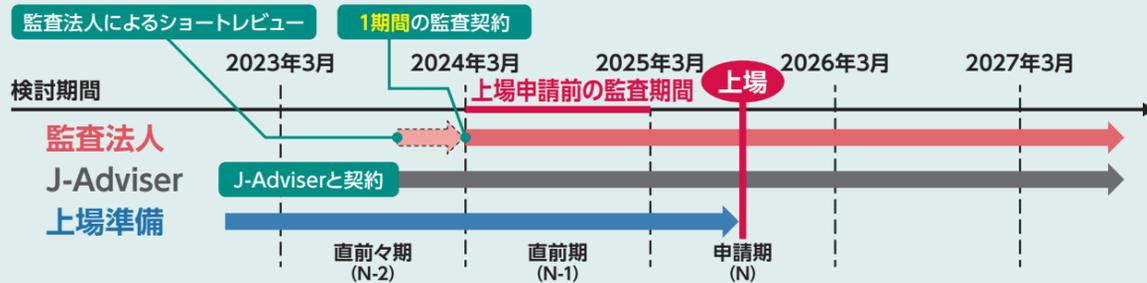


新規上場 (IPO) までのスケジュール

● 一般市場への上場スケジュールの場合



● TOKYO PRO Marketへの上場スケジュールの場合



どのような会社が監査契約を締結してもらえるのか?

監査法人が監査契約を締結したくなる会社

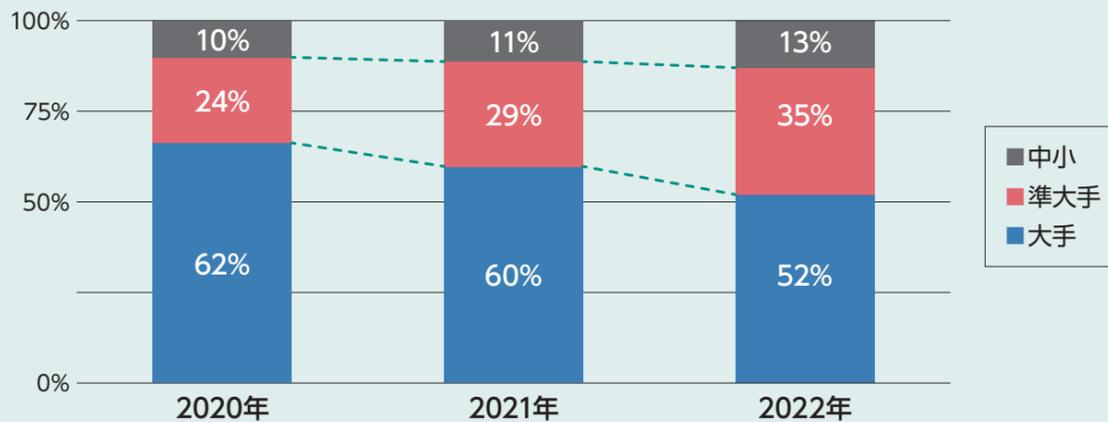
- 監査リスクが低い会社
- 管理体制が整備されている会社
- 例：必要な証憑などが揃えられている

監査法人が監査契約を締結したがるしない会社

- 監査リスクが高い会社
- 管理体制が整備されていない会社
- 例：業務フローが整備されておらず、必要な証憑が確認できない会社

監査法人とのショートレビューに向けて事前に「監査リスクが低い」ということが伝えることができる、理解してもらえるような準備が必要。
 ➔ 監査法人が気にするポイントを把握した上で準備をするのが望ましい。

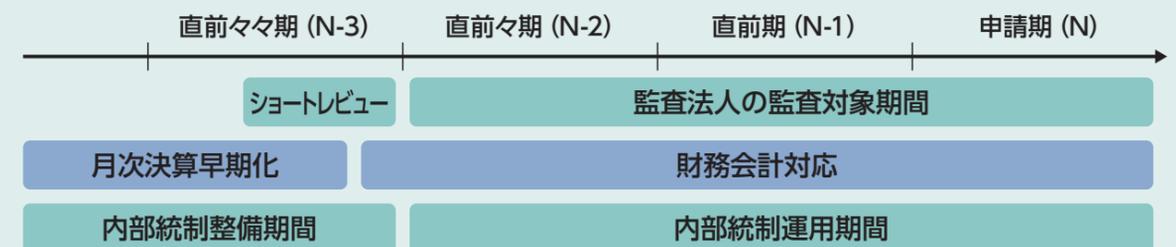
直近3年間の新規上場企業の監査法人の推移



※大手：EY新日本有限責任監査法人、有限責任あずさ監査法人、有限責任監査法人トーマツ、PwCあらた有限責任監査法人
 ※準大手：太陽有限責任監査法人、PwC京都監査法人、東陽監査法人、仰星監査法人、三優監査法人
 ※中小：大手、準大手以外
 ※各証券取引所のデータをもとに船井総合研究所にて集計

大手監査法人の割合は減少傾向にあり、人手不足が要因で監査契約が締結できない「監査難民」となる可能性がある

監査契約締結に向けた上場準備スケジュール



月次決算早期化

- 翌月10日以内の月次決算
- 全社的な業務プロセスの改善
- 業務のムリ・ムダ・ムラの削減
- 情報の入手の迅速化

財務会計対応

- 発生主義への対応
- 原価計算制度への対応
- 各基準への対応 (特に収益認識基準)
- 開示資料作成への対応

月次決算早期化と財務会計対応を行うことで内部管理体制の構築を進め、監査契約締結につなげ、IPOを実現させる

IPO時流予測レポート

- 以下のような方におすすめ
 - 最新の事例・業界情報を把握できる!
 - IPOに向けて取り組むきっかけとなる!

いますぐ
無料ダウンロード



右記のQRコードを読み取りいただき、お申込みフォームよりお申込みください。
 セミナー情報を当社ホームページからもご覧いただけます!
<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/107448>



セミナーのお申込みはこちらから

